



※ 議案は、本会議での質疑の後、所管の常任委員会に付託して慎重に審議しました。
主な議案と審議の経過について紹介します。

「sora かさい」の 観覧料の有料化

概要 地域活性化拠点施設「sora かさい」は、平和の大切さを学ぶ機会の創出、住民交流及び地域活性化を促進するため、開館以来、入館料を無料にしていたが、今後の設備や建物の維持管理について受益者による負担を求め、令和6年4月1日から観覧料を徴収する。

区分		個人	団体 (15人以上)
観覧料	一般（15歳以上の者。 ただし、中学生を除く。）	200円	150円
	中学生以下	無料	

質疑

問 観覧料を徴収するに当たって、入場者が減少しないための対策は。

答 観覧料を徴収することで指定管理者の経営意欲が高まり、民間のノウハウを生かして、よりサービスの質が向上し、利用の増加につながることを期待しています。展示内容についても、特別展の企画やフィールドミュージアム、デジタルミュージアムなど広く情報発信して集客につなげたいと考えます。

問 観覧料を徴収することによる指定管理料の取扱いについて。

答 入場者を7万人と想定した場合、収入の1,400万円から経費を引いた1,000万円程度を年間の指定管理料3,900万円から差し引いて、残り指定期間3年の契約をしたいと考えています。



議案第67号 加西市地域活性化拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

討論

賛成

- ・今後長く続けていく施設として維持管理費は必要となるため、展示のリニューアルなどに取り組み、平和を発信する場として有効活用していただきたい。（総務常任委員会）
- ・施設の維持管理や展示のリニューアル等の経費について受益者負担は基本であり、観覧料を徴収することで指定管理料を抑えることは合理的である。（本会議）
- ・有料化により指定管理者のノウハウが生かされ、施設の価値が上がることを期待する。（本会議）

反対

- ・多くの人々に平和の大切さを学ぶ機会を創出するための施設であり、その観点から無料でやっていくべきである。有料化は本来の目的に反する。（総務常任委員会）
- ・地域活性化拠点施設として、訪れた方に加西市全体を知っていただく取組の途上であり、これからも工夫していく必要がある。今は観覧料を徴収するタイミングではない。（本会議）

議決結果

賛成9、反対5の賛成多数で原案可決

